

甦る名優たちのゴールデンタイム!!

原田芳雄
松坂慶子
川津祐介
松原智恵子
三條美紀
野呂圭介
絵沢萌子
飯島大介
牧口元美
真実一路
中沢青六
河村博重(能)
あがた森魚
松尾貴史
磨赤兒
長門裕之



木村威夫花座

— 今、動きだす。 —

原案・脚本・監督 木村威夫

おう こん か
黄金花

— 秘すれば花、死すれば蝶 —

誰もがみんな、夢を見たいんです… 黄金花公式HP www.airplanelabel.com/ougonka/

プロデューサー：音無 / 協力プロデューサー：林海蔵 / ラインプロデューサー：山本起也 / 撮影監督：小川真司 / 脚本協力：林海蔵、山本起也、水上竜士 / 録音：浦田和治 / 監音：久保田幸雄 / 美術：丸山裕司 / 装飾：粟村裕司 / 編集：白尾一博 / 監督補：村山高一 / キャスティング：小林良二 / スチール：渡邊俊夫 / 衣裳デザイナー：(ヒマラヤ堂) / 伊藤佐知子 / メイク：新井みどり / 衣装：村島恵子 / 製作：株式会社プロジェクトラム、エアブレンレーベル、太秦株式会社 / 製作協力：京都造形芸術大学 映画学科 / 支援：芸術文化振興基金 / 協賛：日本緑茶センター株式会社 / 協力：茶園 新橋高島屋店・ディスクユニオン・ジャックポットプランニング・三原橋地下街・MPC ヒロコヒーロー / コンセプション：有有限会社おかもと技研 / 配給・宣伝：太秦 [2009/日本/35mm/79min/color] © PROJECT LAMU / UZUMASA

木村威夫花座 に集う名優たちのゴールデンタイム!

主役の植物学者・牧草太郎役を日本映画に欠かせない存在である原田芳雄が演じ、鍵を握る介護士長役を松坂慶子がつとめた。舞台となる「浴陽荘」で暮らす奇妙な老人たちを、川津祐介(役者老人)、三條美紀(おなお婆さん)、松原智恵子(小町婆さん)、絵沢萌子(おりん婆さん)、野呂圭介(ピーナッツ老人)、飯島大介(易者老人)、牧口元美(質屋老人)、真実一路(物理学者老人)、中沢青六(板前老人)が、個性豊かに熟演。そして、「浴陽荘」の院長役には長門裕之、巡礼役に鷹赤兎が扮し、奥行きを深める。そのほか、医者役に松尾貴史、上ノ若真二、留学生役にシャノー・ユリアーナ、ヒマラヤ聖女の侍女役に小淵暁子、大学の教授役に小林三四郎、さらにクラブの歌手としてあがた森魚が花を添えた。生と死、明と暗、絶望と希望、静寂と喧騒、若さと老いを、自らが体験した戦後の混沌、そして映画の世界で闘い続けた自身の半生に重ね合わせ、日本映画の全盛期さながら、名優たちのゴールデンタイムが蘇る。



老人ホーム「浴陽荘」の奇妙で不思議な日々! — 誰もがみんな、夢を見たいんです… —



老人ホーム「浴陽荘」。そこには植物学者の牧草太郎博士はじめ、物理学者、役者、自称映画女優、バーのママ、板前、質屋、などなど、多くの孤独な老人たちが身を寄せている。老人たちは、死への恐れに打ち震えながら、それぞれが作り上げた物語のなかで、嘘とも本当ともつかぬ奇妙で不思議な日々を送っていた。牧博士は人生の大半を植物学の研究に費やし、遊びも、酒も、女も、俗世間の全てを顧みずに生きてきた。そうして迎えた80歳の誕生日、職員の青年と森に出かける。その折、些細な青年の嘘によって小さな泉に辿り着き、光り輝く妖しい花・黄金花を見てしまう。その日を境に、植物学に没頭するために、あえて封印したはずの青年時代の記憶の断片が、大きな渦となって押し寄せてくる。留学生であった若き恋人への切ない思いと永遠の別れ、戦後の混乱、植物学への熱情と挫折、混沌と夢幻のなか、易者老人の死に立ち会い、その夜、牧老人は誘われるように時の川を遡り、あの輝く時代へと旅に出る。

個性豊かな名優たちによって具現化された、人間誰しもが関わる切実な老いの問題。木村威夫さんらしいファンタジックな映像美にぞくぞくときました。

[華道家 假屋崎省吾]

老いるがままに、若返る。諦めながら、貫く。そういうことって、できそうな気がする映画だ。

[作家 荒俣宏]

人は愚かきの果てに 死に気づき 身を震わせて 傍らの花に涙を落とす
花はそれを哀れに思い 寸暇 自らの命の謎を指し示すのだろう

[精神科医 名越康文]

人生100年社会が到来しました。木村監督の意欲こそ私たちのモデル。生き生き100年。のびのび100年。人間ていいと思わせる木村監督、万歳!!

[高齢社会をよくする女性の会理事長 樋口恵子]

若々しく、奔放!
木村威夫監督の映像に酔った。

[映画評論家 品田雄吉]

元気ですかー!!

元気があればなんでもできる。

元気があれば映画も撮れる。

91歳になられながらも、

また新たな挑戦に挑む姿に感動いたしました。

挑戦し続けてください。

[アントニオ猪木]

木村威夫監督作品
『黄金花』によせる
各界からのコメント



91歳 木村威夫
映画の余白に向けて

～ ないしょの内緒 ～

永い年月、私は老妻に迷惑のかけ通しだった。

こういう老夫婦の有様をドキュメンタリータッチで映像に収めれば間違いのないものが出来上がるが、どうにも、その気になれない。自分もいつ「ボケる」のかもしれない…

もっと晴れやかに、おもしろ、おかしく、老人同士をえがいてみたい…と思うようになった。

木村威夫

11月21日より、新宿・銀座にて『木村威夫花座』夢見るロードショー。乞うご期待!!

劇場窓口限定!
前売鑑賞券 ¥1,000円 [税込]
絶賛販売中!



★劇場窓口でお買い上げの方に木村威夫デザインの特製「黄金花ポストカード」をプレゼント。(先着限定)

★若き木村威夫の奇想天外な撮影所生活の記
「裏話ひとつ 映画人生九十年」
若波書店より11月5日発売!!

伊勢丹本館前・明治通り側

シネマート新宿

TEL: 03-5369-2831
www.cinemart.co.jp

靖国通り
紀伊国屋書店
アルタ
伊勢丹
新宿通り
新宿三丁目駅
新宿駅

銀座三越先・歌舞伎座手前

銀座シネパトス

TEL: 03-3561-4660
http://www.humax-cinema.co.jp

歌舞伎座
和光通り
銀座シネパトス
三井
中央通り
銀座線・銀座駅
和光
三愛

< 大阪・第七芸術劇場、名古屋・名演小劇場、横浜・ジャック&ベティほか全国順次公開予定! >
黄金花公式HP ——— www.airplanelabel.com/ougonka/ ———